平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名　浜松ホトニクス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6965　URL　http://www.hamamatsu.com/ja/ir/index.html
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 晝馬　明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長　(氏名) 嶋津　忠彦　TEL 053-452-2141

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	74,172	△2.5	13,862	△16.7	14,341	△16.6	8,757	△17.5
23年9月期第3四半期	76,083	14.5	16,650	53.8	17,196	57.6	10,620	37.1

(注)包括利益　24年9月期第3四半期　8,848百万円　(△16.5%)　23年9月期第3四半期　10,595百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	108.94	―
23年9月期第3四半期	132.10	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第3四半期	189,722	138,657	72.8
23年9月期	188,091	133,434	70.5

(参考) 自己資本　24年9月期第3四半期　138,048百万円　23年9月期　132,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	―	22.00	―	22.00	44.00
24年9月期	―	23.00	―		
24年9月期(予想)				23.00	46.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年 9月期の連結業績予想(平成23年10月 1日～平成24年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,400	△0.5	17,700	△18.9	18,100	△18.5	10,900	△20.5	135.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期3Q	83,764,984 株	23年9月期	83,764,984 株
② 期末自己株式数	24年9月期3Q	3,370,025 株	23年9月期	3,370,025 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期3Q	80,394,959 株	23年9月期3Q	80,395,051 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における経営環境は、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務危機を背景とした海外景気の下振れ等による国内景気の下押しが懸念される中で推移いたしました。

このような状況におきまして、当社グループは、長年に亘り培ってきた当社独自の光技術を活かした研究開発を推進し、高付加価値製品の開発を展開する一方で、積極的な営業活動に努めることで、売上高、利益の増加に努力してまいりました。

当第３四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は74,172百万円と前年同期に比べ1,911百万円（2.5%）の減少となりました。また、利益面につきましても、営業利益は13,862百万円と前年同期に比べ2,788百万円（16.7%）の減少、経常利益は14,341百万円と前年同期に比べ2,855百万円（16.6%）の減少、四半期純利益は8,757百万円と前年同期に比べ1,862百万円（17.5%）の減少となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

〔電子管事業〕

光電子増倍管は、計測分野における油田探査装置や放射線計測装置向けの売上げが堅調に推移いたしました。しかしながら、ＰＥＴ・ＳＰＥＣＴなどの核医学検査装置向けの売上げが、顧客の在庫調整等の影響を受けて減少したほか、血液分析などの検体検査装置向けの売上げも減少いたしました。また、イメージ機器及び光源は、Ｘ線画像を可視像に変換するＸ線シンチレータの売上げが堅調に推移しましたが、Ｘ線非破壊検査装置用のマイクロフォーカスＸ線源をはじめとして、産業分野向けの売上げが減少いたしました。

この結果、電子管事業といたしましては、売上高は32,064百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は12,387百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

〔光半導体事業〕

光半導体素子は、歯科用Ｘ線診断装置向けのフラットパネルセンサが、その安定した品質を評価されて売上げを伸ばしました。しかし、主力のシリコンフォトダイオードが、顧客の在庫調整の影響を受け売上げが減少するとともに、産業分野向けのイメージセンサの売上げも減少いたしました。

この結果、光半導体事業といたしましては、売上高は31,635百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は10,974百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

〔画像計測機器事業〕

画像処理・計測装置は、アジア向けの半導体検査装置の売上げが堅調に推移しました。しかしながら、デジタルカメラが、大口顧客における生産調整の影響を受け、売上げが大幅に減少するとともに、米国における病理デジタルスライドスキャナの売上げが低迷いたしました。

この結果、画像計測機器事業といたしましては、売上高は8,274百万円（前年同期比11.7%減）、営業利益は506百万円（前年同期比61.1%減）となりました。

〔その他事業〕

主に半導体レーザー事業及びホテル事業等であります。

当セグメント（その他）の売上高は2,198百万円（前年同期比22.2%増）、営業損失は156百万円（前年同期は営業損失322百万円）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

流動資産の主な変動は、有価証券が1,500百万円減少したものの、現金及び預金が2,170百万円、たな卸資産が1,675百万円それぞれ増加したことなどから、流動資産は前連結会計年度末に比べ1,711百万円増加しております。

固定資産の主な変動は、建物及び構築物の減少などにより、有形固定資産が146百万円減少したことなどから、固定資産は前連結会計年度末に比べ80百万円減少しております。

この結果、当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,630百万円増加し、189,722百万円となりました。

流動負債の主な変動は、賞与引当金が増加したものの、未払法人税等が3,401百万円及び支払手形及び買掛金が1,928百万円それぞれ減少したことなどから、流動負債は前連結会計年度末に比べ3,191百万円減少しております。

固定負債の主な変動は、退職給付引当金が455百万円減少したことなどから、固定負債は前連結会計年度末に比べ400百万円減少しております。

この結果、当第３四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,592百万円減少し、51,064百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上により利益剰余金が5,134百万円増加したことなどから、当第３四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比べ5,223百万円増加し、138,657百万円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年９月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年５月７日付けで公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想の前提となる為替レートにつきましては、１米ドル＝78.38円、１ユーロ＝104.22円を想定しております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,073	73,243
受取手形及び売掛金	23,781	23,176
有価証券	1,500	－
商品及び製品	6,014	6,041
仕掛品	11,183	12,251
原材料及び貯蔵品	5,147	5,728
その他	4,986	4,927
貸倒引当金	△145	△116
流動資産合計	123,542	125,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,008	22,579
機械装置及び運搬具（純額）	8,009	8,146
工具、器具及び備品（純額）	2,610	3,262
土地	15,565	15,245
リース資産（純額）	275	265
建設仮勘定	1,777	2,601
有形固定資産合計	52,247	52,100
無形固定資産	1,581	1,636
投資その他の資産		
投資有価証券	2,052	2,034
繰延税金資産	7,130	7,133
その他	1,554	1,582
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	10,719	10,731
固定資産合計	64,549	64,468
資産合計	188,091	189,722
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,454	11,526
短期借入金	865	1,374
1年内返済予定の長期借入金	281	192
未払法人税等	4,698	1,296
賞与引当金	3,398	4,343
その他	8,999	9,772
流動負債合計	31,698	28,506

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年９月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
固定負債		
長期借入金	7,326	7,269
退職給付引当金	13,929	13,474
役員退職慰労引当金	1,245	1,352
その他	457	462
固定負債合計	22,958	22,558
負債合計	54,657	51,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,928	34,928
資本剰余金	34,672	34,672
利益剰余金	74,902	80,036
自己株式	△6,048	△6,048
株主資本合計	138,455	143,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163	116
為替換算調整勘定	△5,948	△5,657
その他の包括利益累計額合計	△5,785	△5,541
少数株主持分	764	608
純資産合計	133,434	138,657
負債純資産合計	188,091	189,722

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	76,083	74,172
売上原価	36,706	36,034
売上総利益	39,377	38,137
販売費及び一般管理費	22,726	24,275
営業利益	16,650	13,862
営業外収益		
受取利息	107	100
投資不動産賃貸料	114	174
為替差益	100	－
持分法による投資利益	71	62
その他	337	356
営業外収益合計	731	693
営業外費用		
支払利息	85	82
不動産賃貸費用	68	60
為替差損	－	21
その他	31	49
営業外費用合計	185	214
経常利益	17,196	14,341
特別利益		
固定資産売却益	7	12
補助金収入	507	728
貸倒引当金戻入額	5	－
特別利益合計	519	740
特別損失		
固定資産売却損	9	5
固定資産除却損	114	33
固定資産圧縮損	483	713
減損損失	－	424
投資有価証券評価損	268	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	99	－
特別損失合計	975	1,178
税金等調整前四半期純利益	16,741	13,902
法人税等	6,073	5,318
少数株主損益調整前四半期純利益	10,667	8,584
少数株主利益又は少数株主損失（△）	47	△173
四半期純利益	10,620	8,757

(四半期連結包括利益計算書)
(第３四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成22年10月１日 至　平成23年６月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,667	8,584
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	242	△46
為替換算調整勘定	△278	315
持分法適用会社に対する持分相当額	△35	△4
その他の包括利益合計	△71	264
四半期包括利益	10,595	8,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,557	9,002
少数株主に係る四半期包括利益	38	△153

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（5）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ 前第３四半期連結累計期間（自 平成22年10月１日 至 平成23年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	電子管	光半導体	画像計測機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	32,543	32,371	9,370	74,285	1,798	76,083	―	76,083
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,025	559	65	1,651	358	2,009	△2,009	―
計	33,569	32,931	9,436	75,936	2,156	78,093	△2,009	76,083
セグメント利益又は損失（△）	13,042	11,940	1,301	26,284	△322	25,962	△9,311	16,650

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、半導体レーザー事業及びホテル事業等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△9,311百万円には、セグメント間取引消去△803百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△8,508百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的研究費であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間（自 平成23年10月１日 至 平成24年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	電子管	光半導体	画像計測機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	32,064	31,635	8,274	71,974	2,198	74,172	―	74,172
セグメント間の内部売上高又は振替高	904	458	42	1,405	276	1,681	△1,681	―
計	32,968	32,094	8,316	73,379	2,474	75,854	△1,681	74,172
セグメント利益又は損失（△）	12,387	10,974	506	23,868	△156	23,711	△9,849	13,862

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、半導体レーザー事業及びホテル事業等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△9,849百万円には、セグメント間取引消去△554百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△9,294百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的研究費であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。